足立区議会議長 工 藤 哲 也 様

足立区議会議員 16番 西の原 えみ子 印

文 書 質 問 書

会議規則第60条の2第2項の規定に基づき、次のとおり文書質問書を提出します。

記

テーマ及び質問項目

住民の願いがかなうまちづくりについて

1、西新井駅東口周辺地区まちづくりについて

(1) 足立区は「まちづくりの基本方針」として、人と車が安全に移動できるまち、快適で緑に囲まれたまち、便利で活気あふれるまち、災害に強く安心して暮らせるまちとして西新井公園と都市計画道路補助第255号線の計画を提案している。

しかしこの計画は立ち退きを迫られる住民にとっては「まちを壊し、住民を追い出すという事で住民の生活を否定するものである」と捉えている方々も少なくない。この方々にしてみれば財産権を奪われることにつながってしまう。区は丁寧な説明を行っているし、これからも行うというが、今月には地権者の測量説明会が行われた。西新井公園や補助第255号線として譲り受ける土地の面積を、個々の土地の所有者と立ち合いのうえ、境界を確定していくための測量だ。今後の予定としては用地測量から用地買収へと進むが、事業認可から公園は20年から30年程度の期間を見込み、補助第255号線は令和20年の完成を目指す。測量説明会の対象は地権者であり、「西新井駅東口周辺地区まちづくり協議会」のメンバーであっても情報が十分に行き届いていない。また地域住民の方々から開発の凍結を求める声もあがっており、地域住民の意見を二分する計画では、当事者だけではなく、協議会への説明と地域住民の方々への丁寧な説明会が求められるがどうか。

- (2) この計画は、戦後の焼け野原の東京に、計画として作られた机上のプランの復活だと怒る地権者もいる。西新井公園は昭和32(1957)年に、補助第255号線は昭和41(1966)年に都市計画されたものだ。当時の原図と、現在の計画案との差異を明確に示して欲しいがどうか。その上で、都市計画した時の適合性の根拠も明確にして欲しいがどうか。
- (3) この計画は「防災」「延焼遮断帯」の形成が計画の柱になっているが、そもそもこの道路も公園計画も第3次優先整備路線にもなっていなかったものだ。住民にとって「すぐにやる道路や公園計画」ではないと誰もが思っていたものだ。

さらに、平成16(2004)年に建築制限が緩和され、3階建てが建てられるよ

16番 西の原 えみ子

テーマ及び質問項目

うになり、道路と公園計画の土地に新築住宅が数十個も建てられている。「この新築の住宅を取り壊し立ち退けというのか…」と困惑している住民もいる。

道路が「延焼遮断帯」として有効に働くためには相当規模の拡幅計画がなければ役割は果たせないと思うがどうか。

さらに、耐火建築物が道路建設と共に道路周辺に出来る構想を出して欲しいがどうか。

(4) 人と車が安全に移動できるまちも強調しているが、この道路計画で車を梅島地域に呼び集める可能性がある。さらに、梅島駅前に大型スーパーの出店が来年度計画されており、旧日光街道の大渋滞が予想される。

こういう状況の中で道路計画において、梅島三丁目に何カ所の信号機設置予定があるのか示して欲しいがどうか。

2、旧本木東小跡地問題について

(1) 旧本木東小解体に伴う避難所再編成について、区は令和4年11月から、旧本木東小の避難所を運営していた3町会が第六中の避難所運営会議に編入し、本木西町会・本木南町会・本木一丁目町会・本木一丁目中町会・本木一丁目南町会の5町会が合同で第六中を避難所運営するとした。

住民にとって避難所の場所が変わることにより、「自分はどこへ行けばいいのか」「遠すぎるのではないか」「どこへ行っても受け入れてもらえるのか」など疑問や不安の声があがっている。この際、町会ごとに避難訓練を行い、どこに逃げれば良いかを確認すべきではないか。

また、区は「災害時、火災や建物倒壊等により、避難者の居住地から避難所までの 経路に危険が生じる場合があるため、どこの避難所にも避難出来るよう避難者の避難 先は限定していない。災害時はどこの避難所でも利用できる」としているが、台風1 9号の時、避難所がいっぱいで自宅へ返された方々がいた。区は追い返すことはしな いと言うが、避難所が満杯になった時はどうするのか、対応策を示すべきだがどうか。

- (2) 避難所となる寺地小、第六中にはエレベーターがない。足の悪い高齢者や車いす利用者にとって安心して避難できるようエレベーターを設置すべきだがどうか。
- (3) 区は要支援者の個別避難計画を進めているが、それとは別に、町会に1人で避難できない方、車いす利用者などがどの位居るのか、町会とも協力してアンケートなどで調査をするべきではないか。実態を把握すると共に、地域住民の声を聞くべきだがどうか。
- (4) 旧本木東小の跡地が特別養護老人ホームになり、第一次避難所のスペースが出来るとの説明会が行われた。その説明会では様々な要望が出され、「そのスペースは地域

16番 西の原 えみ子

テーマ及び質問項目

住民に貢献するという事で、普段は住民に使わせて欲しい。他区の事例も参考にして検討して欲しい」という要望に、区も「検討する」と答えていた。

その後の検討は進んでいるのか、進捗状況を教えて欲しいがどうか。